

信州幼児教育支援センターの設置

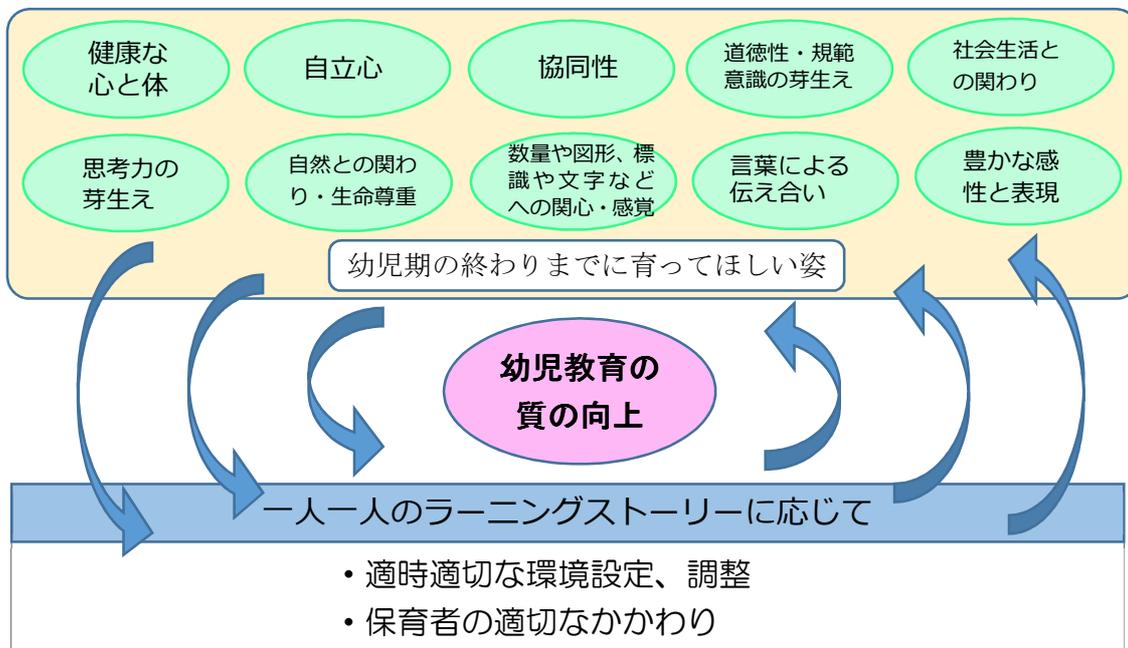
長野県の幼児教育が変わります

県内すべての幼稚園・保育所・認定こども園において
質の高い幼児教育を実現します

めざす子ども像

笑顔かがやき、夢中になって遊ぶ子ども

笑顔かがやき …子どもが、愛情豊かな環境のもとで大切に育てられることを示します。
夢中になって遊ぶ …子どもがもっている力を思う存分に発揮し、育つ姿を示します。



生きる力の基礎が培われます

幼保・小・中・高を通した主体的で探究的な学びを実現

幼稚園、保育所、認定こども園

- 子どもの遊びを教育内容として位置付け、遊びの環境づくりを行います。
- 多様な背景をもつ子どもたちが、みんなで一緒に活動する遊びを支えます。
- 信州の環境を生かし、自然の中での遊びを実践します。

小学校

- 幼保で培われた子どもの生きる力を主体的で探究的な学びにつなげます。
- 子どもの好奇心や多様性を生かした授業を展開します。
- 信州の豊かな自然を生かし、たくましく生き抜く力を育む自然教育・野外教育を実践します。

信州幼児教育支援センターの体制

運営会議

県立大学こども学科長、
保育連盟会長、私学教育協会会長、
やまほいく関係団体代表、
教育次長、こども・若者担当部長

シンクタンク

県立大学・清泉女学院短期大学
・信州大学・上田女子短期大学
等学識経験者、園関係者、
やまほいく関係者 等

センター長

(教育次長)

【執行体制】

やまほいく 部門

県立大学等学識経験者、関係団体、県担当課

保育者研修 部門

県立大学等学識経験者、関係団体、県担当課

訪問支援 部門

県立大学等学識経験者、関係団体、県担当課アドバイザー

幼保小接続 部門

県立大学等学識経験者、小学校、関係団体、信州大学附属幼小、県担当課

インクルー シブ部門

県立大学等学識経験者、特別支援学校、医療福祉関係団体、県担当課

事務局

【教学指導課】

「質の向上」を図るため、次の事業に取り組みます

自然や地域の中での遊び・体験活動の充実

- 「信州やまほいく」の普及促進を図る研修

- モデル園における実践的研修

幼児教育の専門性を高める保育者研修の充実

- 職能成長に応じた研修メニューの共有化と充実、体系化
- 保育者ニーズに応える地域密着型の研修の実施

園の実態に応じ指導助言するアドバイザー体制の強化

- 幼児教育支援アドバイザー等の指導内容の検討
- 県のアドバイザーによる園内での実地研修

幼保の遊びで培われた力を生かす学びの実現

- 接続カリキュラムの検討・策定

- 接続カリキュラムのモデル地区での実施 (H32~)

- 接続カリキュラムの全県展開 (H33~)

一人一人の多様性を生かした、共に育つ保育の実現

- 医療福祉の専門家との連携の仕組みづくりに向けた、モデル地区における専門家の派遣

31年度
センター事業内容

6,091 千円